

岩手県の 土地改良



CONTENTS

- 平成21年度農業農村整備事業推進懇談会を開催 ……2
- 鹿妻穴堰通水安全祈願神事 ……3
- 花巻市東和町・北上市・奥州市の豊穰を祈願 ……3
- 農地有効利用支援整備事業の制度説明会を開催 ……4
- 土地改良相談Q&A ……5
- 水土里ネットいわて 今後の行事予定 ……5
- 「農村景観写真コンクール」作品募集 ……6

2009(5月号)No.541

■発行所/岩手県土地改良事業団体連合会 盛岡市本宮二丁目10番1号
TEL(盛岡)019(631)3200 FAX(盛岡)019(631)3260

■編集発行人/川邊 賢治 ■印刷所/永代印刷株式会社

<http://www.iwatochi.com>

松川小学校 農作業体験学習会(一関市の東山町土地改良区主催)



平成21年度農業農村整備事業 推進懇談会を開催

▶ 重点4項目を要請

4月21日、水土里ネットいわて（会長：舘澤宏邦）では、盛岡市「エスポワールいわて」において平成21年度農業農村整備事業推進懇談会を開催した。

本懇談会は、本県の農業農村整備事業の推進方向や農村集落が抱える問題の解決策について、情報の共有と意見の交換を行うもので、岩手県からは瀬川純農林水産部長始め農村2課と県土整備部の関係課長ら10名が、また、本会の役員13名が出席した。

挨拶に立った本会舘澤会長は「本県の農業は、非常に厳しい状況が続いており農村地域の活力が著しく低下している。各水土里ネットの運営は厳しい状況ではあるが、既存の事業や新たに制度化された事業等を活用しながら本県の農業農村整備事業の持続的発展のため、本会としても積極的に協力支援してい

く」と述べたのに続いて、瀬川農林水産部長は「本県の財政は、非常に厳しい状況ではあるが、平成21年度の農業農村整備予算は約250億円を計上している。各種施策を展開しながら農業農村の基盤づくりを着実に推進していくこととしているのでご理解とご協力をお願いしたい」と述べた。

続いて出席者紹介が行なわれた後、舘澤会長から瀬川農林水産部長に対し要請書が手渡され、農業農村整備事業を着実に推進するための4点の重点事項を提示し実現を訴えた。



【要請書を瀬川農林水産部長
（左）に手渡す舘澤会長】

その後、本会川邊専務理事から水土里ネットいわての業務計画・事業の推移について説明。続いて農林水産部須藤農村整備担当技監から農業農村整備事業の取組方向について、県土整備部からは道路建設課伊藤農林道課長が農道事業の現状と課題について、岡田下水環境課総括課長が合併浄化槽の推進状況について、それぞれ報告が行なわれた。

意見交換では「用水路の国営、団体営併せた一体的な整備の必要性」、「農地集積要件の緩和措置」、「国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）の第3期の要望」などについて、現場の切実な声を県に対し訴えた。

本会では、今後も引き続き岩手県と連携を密にし、要請活動等を通して会員の声を行政に届けていくこととしている。

要請内容の要旨

1. 農地や農業用水の整備・保全並びに農村の振興に向けた農業農村整備の着実な推進
2. 地元負担を伴わないストックマネジメント等の事業制度の創設への協力
3. 経営体育成基盤整備事業の予算確保と耕作放棄地の解消を通じた農業の体質強化
4. 「農地・水・環境保全向上対策」及び「21 土地改良区創造運動」への支援強化

鹿妻穴堰通水安全祈願神事

▶ 通水の安全と豊作を願う

通水の安全と豊作を願い水土里ネット鹿妻（理事長：舘澤宏邦）では、5月1日、盛岡市上太田にある鹿妻穴堰頭首工で通水安全祈願神事を行った。

神事には、矢巾町長や紫波町長北上土地改良調査管理事務所長、岩手県盛岡地方振興局農村整備室長など土地改良事業関係者のほか、当土地改良区で積極的に推進しているアドプト活動で協定を結んでいる太田小学校長や企業関係者約50名が出席

した。

挨拶に立った舘澤理事長は「鹿妻の農業用水は、慶長4年から400年以上もの長い間流れ続け、我々の管内の農地を潤している。鹿妻穴堰の地域に対する効果を考えると誠に計り知れないものがあると感じている。今年も安定供給と安全通水に役職員一丸となって努める」と述べた。



鹿妻穴堰頭首工から取り入れられた用水（最大取水量約15m³/s）は、盛岡市から矢巾町、紫波町にのびる幹線、支線水路を流れ約4,800haの農地を潤す。

花巻市東和町・北上市・奥州市の豊穰を祈願

▶ 春耕を告げる農業用水取水安全祈願祭



水土里ネット猿ヶ石北部（理事長：小田島峰雄）では4月24日、花巻市東和町田瀬稗和東部取水管理事務所前において、安全祈願祭を開催し農作業の安全と農作物の豊穰を祈念した。

伊藤調査課長など関係者約20名が出席し、玉串奉奠などの神事が厳かに行われた。

神事終了後、小田島理事長が管理事務所内で施設操作盤のレバーを引くと、取水ゲートが開き、通水が開始された。

強風の中行われた安全祈願祭では、国土交通省田瀬ダム管理支所千葉支所長、東北農政局北上土地改良調査管理事務所

当施設は、昭和38年に国営猿ヶ石川農業水利事業で築造。取り入れられたダムからの水は、9月3日までの間、花巻市東和町や北上市及び奥州市の一部など約2,500haの農地を潤す。



【取水ゲートのレバーを引く小田島理事長】

農地有効利用支援整備事業の 制度説明会を開催

▶ 農業水利施設等の簡易な整備を導入を

水土里ネットいわてでは、4月24日日本会会議室において、国の食料自給率向上に向けて策定された新規事業「農地有効利用支援整備事業」の概要及び事務手続き等についての説明会を行った。

開会にあたり、本宮 親 水土里ネットいわて総務管理部長は「本事業は、農地や農業水利施設等の簡易な整備を行い、その工事費の一部が本会を通じて

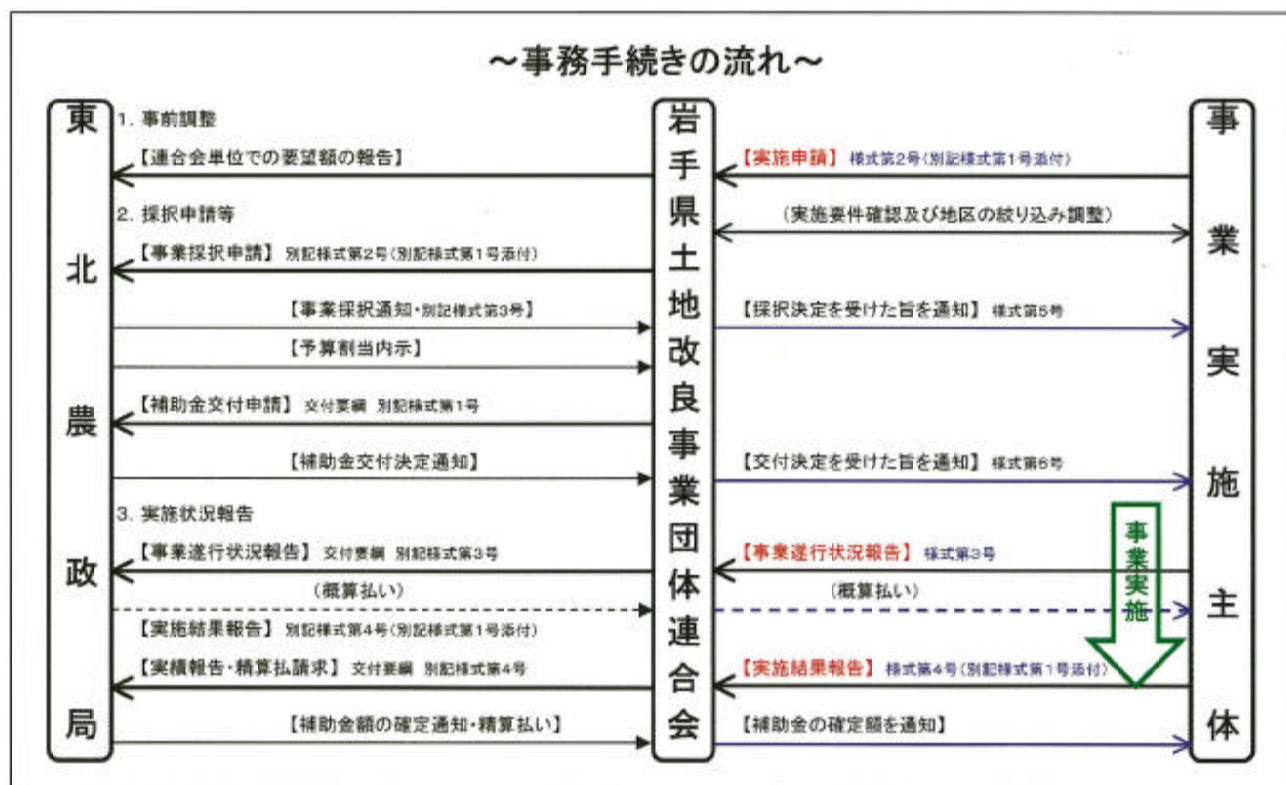
事業実施主体へ補助金として交付されるものである。これから、地域が目標とする営農体系を確立するために、非常に有効な事業であるので、是非この事業を活用してもらいたい」と挨拶を述べた。

続いて、菅原 安美智 東北農政局整備部水利整備課管理調整官が、実施要件として「1ヶ所につき工事費が200万円未満で且つ単年度で施工可能なも

の」、「国の補助率が50%である」等の事業概要の説明を行い、本会の担当職員からは下記の事務手続きの流れを説明した。

なお、平成21年度の事業採択申請は、実施要綱の中で9月末までに申請書類を国に提出する事になっており、実施主体から本会への実施申請は、7月末までとなっている。

～事務手続きの流れ～



問い合わせ先 水土里ネットいわて 管理指導課 担当 加藤
Tel 019-631-3202 Fax 019-631-3200

「農村景観写真コンクール」 作品募集

農業農村が有する美しい景観や伝統行事などの作品を募集しております。皆様からのご応募をお待ちしております。



- テーマ**
- 岩手県の豊かな農村景観や、農村の持つ四季折々の美しい自然
 - 農作業を通じて織りなす人々の暮らしや、お祭りなどの伝統行事
 - 自然環境との調和がとれた水路などの農業用施設

- 応募規定**
- ① カラープリント四ツ切り（ワイド可）で合成処理の加工をしていないもの。
 - ② 岩手県内で撮影した作品で、未発表のものに限る。
 - ③ 応募作品は一人2点以内とし、その作品は返却しません。
 - ④ 応募作品の著作権は、すべて主催者に帰属します。

主催

水土里ネットいわて
(岩手県土地改良事業団体連合会)

後援

岩手県、岩手日報社

応募方法

応募票に必要事項を記入のうえ、作品の裏に貼って応募してください。

なお、個人情報、審査委員会、入賞発表（各報道機関、情報誌等）及び本会が主催、共催するイベント等での展示以外には使用いたしません。

応募締切

平成21年9月14日(月)当日消印有効

選考審査

主催者代表、及び主催者が委嘱する審査委員で構成する審査委員会において入賞作品を決定します。

発表

平成21年10月上旬に入賞者あて通知することにより発表とします。

なお、入賞者には、「ネガ」、もしくは「ポジ」、「画像データ」の提出をお願いします。

賞

- 最優秀賞・・・ 1点(賞状、賞金)
- 優秀賞・・・ 3名(賞状、賞金)
- 佳作・・・ 若干名(賞状、賞金)

作品の展示

- (1) 本会が発行する「岩手県の土地改良」の表紙、各種パンフレット等に利用します。
- (2) 水土里ネットいわてのホームページに掲載します。
- (3) その他、本会が主催するイベントの会場に展示します。

作品の送付先、問い合わせ先

〒020-0866
盛岡市本宮二丁目10番1号
水土里ネットいわて 総務課
「農村景観写真コンクール」係宛
TEL 019-631-3200

応募用紙

平成21年度 農村景観写真コンクール応募票	
■ 住所	〒
氏名(ふりがな)	
■ 性別	男・女
■ 年齢	歳
■ 電話番号	()
■ 籍貫または学校名	
■ 作品のタイトル	
■ 撮影年月日	平成 年 月 日
■ 撮影場所	
■ 撮影意図	

※個人情報は、審査委員会、入賞発表(各報道機関・情報誌等)及び本会が発行するパンフレット等に活用させていただきます。